

工場長・生産スタッフのための

工場改革・ 生産改革の推進

～工場改革の「基本11方策」と「新行動10原則」～



◇企業環境が目まぐるしく変化するなか、生産現場では非正規社員や若手社員が製造ラインの中心を担っている企業も多く、結果として品質不良やクレームが増加しています。このような状況を打破し、生き残りをかけたモノづくりを推進していくためには、**生産現場の人づくり、現場づくり、組織づくりが喫緊の課題**です。

◇AI・IoT・ロボット・5Gなどのデジタル技術が急速に進歩するなか、工場が生き残っていくためには、**工場長や生産スタッフ主導の工場改革・生産改革の推進が不可欠**となっております。

◇本セミナーでは、工場長や生産スタッフを対象に工場改革・生産改革を実践するうえで、すぐ活用できる各種フォーマットを収録したテキストならびに講師の最新著書「工場長と生産スタッフのための実践!生産現場改革」を使用し、多数の実践事例等を交えながらわかりやすく具体的に解説します。

また、参加者の方には事前質問表に回答いただき、講師はその内容を踏まえたうえで参加者のニーズにあった内容で解説をすすめます。

- 【主要内容】
- ① 生産現場力強化と人づくり
 - ② 新製品開発マネジメントによる垂直立ち上げ
 - ③ リードタイム短縮で速い生産体制づくり
 - ④ コストダウンによる利益創造

と き

2024年9月25日(水) 10:00～17:00

対 象

- 工場長、製造・生産部長、課長、並びにその候補者
- 製造・生産管理・生産技術部門等のスタッフ部門

参加費(1名につき・税込)

| | |
|-------------|---------|
| 九州生産性本部会員企業 | 29,700円 |
| 九州IE協会会員企業 | 29,700円 |
| 未会員企業 | 41,800円 |

申込要領

- ・本セミナーは、WEBでの申込受付となります。
- ・同業者の方のご参加、プログラム転用はご遠慮ください。
- ・お申込み後に、参加証・請求書をメールでお送りします。
- ・参加費は開催前日までにお振込みください。振込手数料はご負担ください。
- ・お申し込み後、参加予定の方に万一お差し支えの場合は代理の方の参加をお願いします。
- ・キャンセル料につきましては、ホームページでご確認ください。

お問い合わせ先

公益財団法人九州生産性本部 鳥取部 337
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82
TEL : 092-771-6481

と ころ

九州生産性本部 セミナー室

福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 電気ビル共創館6階
※会場地図は参加証に記載しております。

講 師

西澤技術士事務所 所長 西澤 和夫氏

三井造船(株)に入社し、産業機械や建設鉱山機械の開発・設計に従事する。その後米国系大手産業機械メーカーに勤務し、新製品開発・マーケティング・生産管理・品質保証・生産技術・技術サービスなどを担当し、国内海外の多数の取引企業の技術・品質指導等に携わる。その後、大手コンサルティングファームにてチーフコンサルタントとして5S、見える化・新製品開発・品質保証・生産改善・生産革新、管理・監督者育成、問題解決技法の導入など豊富なコンサルティング指導実績を持つ。2001年西沢技術士事務所を設立。

資 格 技術士(経営工学)、中小企業診断士、日本品質管理学会正会員

著 書 「最新版 工場長と生産スタッフのための実践!生産現場改革」「工場長のための実践!生産現場改革」「生産現場が変わる!リーダー力強化ハンドブック」「儲かる生産現場強化マニュアル」「5S導入ハンドブック」「生産管理ハンドブック」「現場で役立つQC工程表と作業標準書」など

主催 公益財団法人九州生産性本部
後援 九州インダストリアル・エンジニアリング協会

講座内容

I 工場長主導の工場改革で厳しい競争を生き抜く!!

- (1) 急激な外部・内部環境の「変化の本質」とは
- (2) 生き残る工場の「5力」を創造せよ!
 - ① 製品力
 - ② 現場力
 - ③ 管理力
 - ④ 技術力
 - ⑤ 組織力
- (3) 変化に対応するための工場改革「基本11方策」に取り組み!
- (4) 工場長・生産スタッフが持つべき「新行動10原則」を実践せよ!
- (5) 製造部門の業績評価指標管理表

II 生き残るための生産現場力強化と「人づくり」を実践する!!

- (1) 「本物の5S」運動の真の目的と実施効果を知る!
 - ① 「本物の5S」運動で企業の組織風土をつくる
 - ② 「本物の5S」運動の目的と3原則
 - ③ 「本物の5S」運動を成功させる導入・定着の実施項目を知る
 - ④ 「本物の5S」の定義とは何か
 - ⑤ 新たな時代に生き残るためには躰による「人づくり」が重要
 - ⑥ 5Sミーティングと3礼活用による「本物の5S」の推進
- (2) 標準化と「人づくり」で非正規社員・新入社員を活用せよ
 - ① 非正規社員・新入社員に適合する作業標準化が重要だ
 - ② 作業の標準化はスキルのABC分析から始める
 - ③ 作業標準書活用のポイント
 - ④ 作業の5ステップと作業標準書の事例
 - ⑤ 事務作業標準書の作り方、使い方
 - ⑥ 作業教育訓練の進め方
 - ⑦ 作業指導の基本ステップ
 - ⑧ 「スキルマップ」活用の多能化の進め方
- (3) 管理者と監督者を育成して組織力を強化せよ!!
 - ① 組織力強化のために工場組織を改革せよ
 - ② 管理者の本来の責任・役割と基本行動とは何か
 - ③ 監督者の本来の責任・役割と基本行動とは何か
 - ④ 現場パトロールで現場問題を先取する
 - ⑤ やる気を持てる現場づくりとは

III 新製品開発マネジメントで垂直立ち上げを実践!

- (1) マーケティングに基づく新製品開発マネジメント実践
- (2) 営業のあり方を変えてマーケティングを実践
- (3) ナレッジマネジメントで開発プロセスの質を向上する
- (4) 「6M工程能力チェックシート」で垂直立ち上げを実践

IV リードタイム短縮で速い生産体制をつくる!

- (1) リードタイム短縮をどのように進めるのか
- (2) 小ロット生産方式の導入で生産リードタイムを短縮する
- (3) レイアウト改革で流れる生産ラインをつくる
- (4) 「本物の5S」活用の「ムダとり」で儲かる生産現場をつくる

V コストダウンによる利益創造で本物の生き残りを図る!

- (1) コストダウン戦略で工場利益を確保する
- (2) 「原価の構造」と利益を生み出す仕組み
- (3) 損益分岐点図表で利益創造の問題点を把握する
- (4) 損益分岐点計算表で損益を「見える化」せよ
- (5) 生産改革・改善で「本物の利益」を創造せよ
- (6) 製品別コストダウンで儲かる製品を育てる

VI 質疑応答

講師の最新著書 贈呈

「最新版 工場長と生産スタッフのための実践! 生産現場改革」をサブテキストとして使用します。

